

奈良県感染症情報

平成 30 年 第 42 週(10 月 15 日～ 10 月 21 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	2.50	(2.68)	➡	➡	➡	⬇
2	RS ウイルス感染症	2.18	(2.21)	⬇	⬇	⬇	➡
3	手足口病	1.24	(0.94)	➡	➡	↗	⬇
4	A群溶連菌咽頭炎	1.12	(0.85)	↗	↑	↗	↑
5	咽頭結膜熱	0.35	(0.24)	➡	⬇	➡	➡

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➡横ばい**、**⬇やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

RS ウイルス感染症は報告数が多い状態が続いています。咳など呼吸器症状がある場合はマスクを着用し、重症化しやすい乳児や高齢者との接触を避けましょう。

第 42 週はインフルエンザの報告が奈良市保健所管内から 3 件、内吉野保健所管内から 1 件ありました。小児科外来情報にも記載があるとおり、奈良市保健所管内でインフルエンザの集団感染が発生しています。保健研究センターの検査では、AH1pdm09(2009 年流行型)を検出しました。こまめな手洗いや咳エチケットなど基本的な感染症予防対策に努めましょう。

手足口病は第 41 週で報告数が減少しましたが、第 42 週は再びやや増加しています。大人が感染することもあるため、おむつの交換後は必ず流水と石けんによる手洗いを行ってください。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

10 月 22 日に近隣の小学校でインフルエンザによる学級閉鎖がありました。当院に来院された方は迅速検査で A 型でした。また、朝晩の冷え込みの為か感冒の方が増えてきています。一方、手足口病等夏風邪や RS ウイルス感染症がまだ保育園で見られます。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は気候の変化に応じて増加。鼻水等感冒程度の例が主。

RS、hmpv、マイコプラズマ様疾患はなかった。

インフルエンザはまだ見られない。

感染性腸炎の流行はあるがノロウイルス・ロタウイルスは陰性。

その他水痘がわずか。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

RS ウイルス感染症の流行が続く。生後1ヵ月未満の新生児事例もみられる。

インフルエンザは流行の兆しがあるが、当院での受診はまだない。

秋の胃腸炎は大きな流行にはなっていない。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 30 年 第 42 週 10 月 15 日 ~ 21 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	4 (0.07)	3 (0.21)				1 (0.50)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	74 (2.18)	14 (1.56)	8 (0.89)	18 (2.57)	28 (4.67)		6 (3.00)	
咽頭結膜熱	12 (0.35)	1 (0.11)		2 (0.29)	9 (1.50)			
A群溶連菌咽頭炎	38 (1.12)	13 (1.44)	5 (0.56)	2 (0.29)	16 (2.67)		2 (1.00)	
感染性胃腸炎	85 (2.50)	20 (2.22)	17 (1.89)	23 (3.29)	24 (4.00)		1 (0.50)	
水痘	5 (0.15)	2 (0.22)	1 (0.11)	2 (0.29)				
手足口病	42 (1.24)	8 (0.89)	13 (1.44)	5 (0.71)	16 (2.67)			
伝染性紅斑	7 (0.21)	3 (0.33)	3 (0.33)	1 (0.14)				
突発性発しん	11 (0.32)	4 (0.44)		3 (0.43)	4 (0.67)			
ヘルパンギーナ	12 (0.35)	1 (0.11)	7 (0.78)	2 (0.29)	2 (0.33)			
流行性耳下腺炎	2 (0.06)	2 (0.22)						
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	8 (0.80)	2 (0.67)	2 (0.67)	1 (0.50)	3 (1.50)			
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	3 (0.50)		3 (1.50)					
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市2、内吉野1、中和2)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(中和1) 水痘(入院例)1件(奈良市1) 風しん1件(奈良市1)

❖ 第42週のトピックス ❖

◆風疹急増に関する緊急情報:2018年10月17日現在

<https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/rubella/181017/rubella181017.pdf>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																					1	7858
	女																					3	7829
RSウイルス感染症	男	5	7	12	5			2														31	723
	女	5	4	18	13			1	1	1												43	659
咽頭結膜熱	男		1	2																		5	278
	女			1	1			2	1	1		1										7	242
A群溶連菌咽頭炎	男			1	3	2	4	4	3	2	2	1	4									26	1251
	女					1		3	3	1		3			1							12	1090
感染性胃腸炎	男	1	6	6	7	7	3	3	1	1	4		1									43	3591
	女	2	1	7	7	8	2	2				3	2	4	4							42	3161
水痘	男										1	2										3	167
	女									1	1											2	180
手足口病	男		3	6	4	6	1	3	1													25	471
	女			10	5		1				1				1							17	350
伝染性紅斑	男			1									1									4	115
	女				1									1								3	119
突発性発しん	男		3	2																		5	309
	女		1	2	3																	6	287
ヘルパンギーナ	男		1	5	2																	8	490
	女			2	1		1															4	412
流行性耳下腺炎	男										1											1	54
	女														1							1	41
急性出血性結膜炎	男																						
	女												1										1
流行性角結膜炎	男															1						4	138
	女															2				2		4	145
細菌性髄膜炎	男																						6
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						4
	女																						4
マイコプラズマ肺炎	男						1															1	20
	女					2																2	21
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						33
	女																						23

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H30 ▲ H29 □ H28 〰 過去10年平均

